

組合のありしは政治的利害の異なり、組合の排斥に支那の政治部、  
二一様、の進行、

を要するに本組合は、資本家の生産の態勢の統一化並に之を充ちて居るべき  
天助政治支配の現勢に對し、産業別大労働組合の完成を助成し、組合の實力を  
強め、統制ある労働の強大なる附帯、失業者運動の連進を計り、以て不平等過  
越の防止を期すものである。

日本大衆を支持し求むる方針につき本組合の態度に變更を認めない。寧ろ  
憲法反對の労働立法の獲得、其他政治的文脈に對し、全面的附帯を期すも其  
に於て、より強力を充てずは宜明すものである。

右宣言す

日本労働組合同盟  
産業別労働組合第五回大会

三、教育問題

組合の教育が、誠心以て研鑽を、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
組合の特質を充分に理解し、教育の普及を、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
労働組合の組織、今各産業別組合に編成され、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
本家所収の生産方針が産業別組合に編成され、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
編成の場合に於ては、教育の場合に於ては、調査を、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
可、大に、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、

最近の資本家経済安定化と共に、各産業別組合の組織が、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
故に本組合は、前東合同労働組合組織の教育問題、其の爲め、其の爲め、其の爲め、  
其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、其の爲め、

実行方法

一、パンフレットの発行  
二、講習会の開催  
三、調査の進行  
四、教育の普及  
五、調査の進行  
六、教育の普及